

2012年9月4日/千葉大学附属図書館Ⅰ棟1階コンテンツスタジオ
2012年度アカデミック・リンク・セミナー(第3回)
「情報リテラシーをめぐる諸問題：大学における図書館員の役割を再考する」
参加者アンケート集計結果
当日参加者数：13名 アンケート提出数：11件

千葉大学アカデミック・センターでは、「生涯学び続ける基礎的な能力」「知識活用能力」を持つ『考える学生』を育成することを目的とし、デジタル時代における大学の学習教育環境の改革に取り組んでいきます。今後の活動のために、本日のセミナーに参加されたご意見・ご感想をお寄せください。

1. 本日のセミナーで、よくわかったこと、新しい発見などがあればお書きください。

- 教員と図書館員の連携の重要性、一方で連携が困難なこと。
- 図書館リテラシーが Media リテラシーに繰り入れられて久しいが近年の領域(Media Information Literacy)拡大の中でカリキュラムの整備、実施が図書館サイドでも幅広く考えられていることが分かった。
- 図書館員の地位、専門性が確立されている米国においても日本と同様に教員との関係が課題としてあるべきことが分かった。図書館のコミュニケーション力、意欲の重要さを痛感した。
- 情報リテラシーの重要性はよく理解できた。同感することも大きかった。日本の図書館員はスライド p25 (注：スライド 25 枚目) の人が多いのも一つです。
- コミュニケーション能力も大きな課題に思った。
- 情報リテラシーの基本的な概念が伝えられている。
- 図書館員の業務のしんどさ、他者(先生、学生、院生、利用者)との関係性が重要であること。
- page25(注：スライド 25 枚目) 等はとても実践的。
- 「教員と図書館員の関係に問題がある」ということを知った。
- 教員との協働のためには相互の信頼関係を築くことが大切だということが良くわかりました。
- 北米でも教員と図書館職員との連携の「むずかしさ」「重要性」。(注：原文のまま)
- 教員との連携が必要とのことがよくわかった。アメリカの図書館には学部に図書館員がいる。

2. 本日のセミナーで、よくわからなかったこと、疑問に残ったことがあればお書きください。

- 日本では社会状況が異なるので受け身の(passive)リテラシー教育は採用されないであろう。学部は図書館をリスペクトしており、米とは異なる。むしろ、東大の「知の技法」のようにカリキュラムの内容について議論したい。
- 評価について、生涯学習の過程において、どのプロセス(ステージ)で、どの様な評価をするのか。また1回だけの評価をどのように進めるのかこれらの課題。
- アメリカ、カナダ、日本それぞれの図書館の違い。遺失時間はなぜ生れるのか。
- スライド Page2、Line7 は especially the on the web → especially on the web
- 上記問題 (注 問1で「教員と図書館員との関係に問題がある」ということを知ったと書かれているのでそれを指している。) が尊敬の欠落による、という考え方方がイマイチ理解できない。
- 根本的にどうしたら、教員と連携していくか具体的にはよくわからなかった。

3. 今後もアカデミック・リンクではセミナーやシンポジウムを企画していきます。そこで、取り上げてほしいテーマや講師があれば、お書きください。

- ・北米大学図書館の出版活動について。
- ・SPARK の国内、国外との連携の状況について知りたい。
- ・情報リテラシーの実例の成功している大学(特に工学の専門性の高い大学)のことを知りたい。
- ・図書館での電子書籍の取扱いについて。
- ・今回の内容は教員こそが学ぶべき。

4. 本日のセミナーの内容について等、その他、自由にご意見をお書きください。

- ・よかったです。研究指導の在り方についても学部を超えて情報交換できたらよい。
- ・大変よかったです。参考になりました。
- ・開催時期は前期か後期の授業期間に近い方がより参加し易いのでは。

5. 次の(1)、(2)について、該当するものに○をつけてください。

- (1) a. 学外から参加 3名 b. 学内からの参加 8名
- (2) a. 学生 b. 教員 4名 c. 大学職員(図書館職員を除く) d. 図書館職員 4名 e. 出版関係
f. その他 2名 無回答 1名

6. セミナーを何で知りましたか?(複数回答あり)

- a. Web(アカデミック・リンク・センター) 1名 b. Web(図書館) c. Web(千葉大学)
d. 図書館内電子掲示 e. ポスター 1名 f. センターからのメール 8名 g. Facebook・Twitter
h. その他(同僚の図書館職員から) 2名

千葉大学 アカデミック・リンク・センターでは、セミナーの開催や関連する情報を提供しています。これらの情報を希望される方は、お名前・ご所属・メールアドレスをご記入ください。(既に登録されている方は引き続きお届けしますので、空欄で結構です)

お名前：()

ご所属：()

電子メールアドレス： 申込時に申請したもの それ以外 ()

ご協力ありがとうございました。

※4名が新規に継続的な情報提供を希望